

資料 1 : R7 地域間幹線系統

様式第 1－1（日本産業規格 A 列 4 番）

十 公 協 第 号
令和 6 年 6 月 日

国土交通大臣 殿

氏名又は名称 十日町市地域公共交通活性化協議会
住 所 新潟県十日町市千歳町 3 丁目 3 番地
代 表 者 氏 名 会長 関口 芳史

地域公共交通計画認定申請書（案）

地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、記載すべき事項を全て記した地域公共交通計画を添付すること。

令和 6 年 6 月〇〇日

十日町市地域公共交通活性化協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

公共交通利用者は、人口減少や少子高齢化、モータリゼーションの進展などによって減少傾向にある。また、新型コロナウイルス感染症による行動変容に伴う利用者の減少や、事業者の経営状況の悪化に伴う路線廃止や減便、運転手の高齢化など、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増している。

このような中、自動車を運転しない高齢者や高校生などにとって、地域公共交通は重要な移動手段であり、今後も確保していかなければならない。また、高齢化の進行や運転免許証の返納など、今後はさらに公共交通サービスの必要性が高まるものと考えられる。

このため、地域公共交通確保維持事業により、広域交通（十日町市外との広域的な移動）及び地域間交通（十日町市中心部と中山間地域の移動）の役割を担う地域間幹線系統を確保・維持し、地域住民の交通手段の存続を図る必要があり、当協議会は、令和 6 年 2 月に、地域公共交通確保維持事業を含む十日町市地域公共交通計画を策定した。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

地域間幹線系統である「長岡～十日町線」、「小千谷～十日町線」、「十日町～中里～津南線」及び「十日町～宮中～津南線」について、以下のとおり目標を設定する。

- ア それぞれの系統の利用者数について、前年比 100 パーセントを上回る。
- イ それぞれの系統の収支率について、前年比 100 パーセントを上回る。
- ウ それぞれの系統に係る十日町市の負担額について、前年比 100 パーセントを下回る。

（十日町市地域公共交通計画 P16～17、27、45 参照）

(2) 事業の効果

地域間幹線系統を維持することにより、地域住民等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。また、地域間幹線系統と地域内フィーダー系統のネットワークが連携することで、効果的・効率的な運行体系が実現できる。さらには、外出促進・地域活性化にもつながる。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

以下の取組について、交通事業者と十日町市が連携を図りながら実施する。

- ・ 運行内容の見直しや他の公共交通サービスとの乗継ダイヤの調整（交通事業者、十日町市）
- ・ 1 日乗り放題券の活用による輸送人員の拡大（交通事業者）
- ・ 運行内容の変更等に伴うデジタル公共交通マップの更新（十日町市）

（十日町市地域公共交通計画 P51、54、58 参照）

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

表 1 を添付

【表 1 の概要】

(単位：千円)

	事業者数	系統数	国庫補助申請額
R7 年度補助(R6. 10～R7. 9 運行)	2	4	16, 476
R8 年度補助(R7. 10～R8. 9 運行)	2	4	16, 476
R9 年度補助(R8. 10～R9. 9 運行)	2	4	16, 476

① 予定している時刻表・系統図
別紙を添付（系統図）

② 運行予定者決定の流れ

- 県内乗合バス事業者へ本計画に登載を希望する系統について、調査を実施（新潟県ホームページを通じて周知）
- 以下の点から現在運行しているバス事業者を運行事業者に決定
 - ・ バス事業者は、1 つの事業者が継続して運行することで地域の交通手段を安定的に確保できるとともに、雇用面も含め地域経済の安定に資すると考えられる。
 - ・ 当該系統を現に運行している事業者は、当該系統の運行に関する知識・経験を有し、地域住民の信頼を得られており、安全・安心な輸送が期待できる。
 - ・ 運行系統の近隣に事業所を有しているため、大雪など不測の事態にも迅速に対応でき、円滑な運行が期待できる。

③ 輸送量が 15 人～150 人/日と見込んだ根拠となる算出式
「表 1－5」を添付（平均乗車密度算定表）

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

表 2 を添付

6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法

交通事業者・十日町市保有のデータによるモニタリング・評価を実施

7. 別表 1 の補助対象事業の基準木ただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要

【地域間幹線系統のみ】

該当なし

8. 別表 1 の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

【地域間幹線系統のみ】

該当なし

9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 <u>【地域間幹線系統のみ】</u>
「別紙 生産性向上の取組」のとおり
10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 <u>【地域内フィーダー系統のみ】</u>
該当なし
11. 車両の取得に係る目的・必要性 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</u>
該当なし
12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</u>
(1) 事業の目標
該当なし
(2) 事業の効果
該当なし
13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額 <u>【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</u>
該当なし
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） <u>【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</u>
該当なし
15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 <u>【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】</u>
該当なし

16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果

【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

該当なし

(2) 事業の効果

該当なし

17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額 **【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】**

該当なし

18. 協議会の開催状況と主な議論

- 令和6年2月6日（書面開催）
 - ・ 十日町市地域公共交通計画（案）について
→計画について、承認が得られた。
- 令和6年6月 日（書面開催）
 - ・ 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金（令和7事業年度分）に係る地域公共交通計画認定申請書（案）について
 - ・ 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金（令和6事業年度分）に係る地域公共交通計画認定申請書（案）について
 - ・ 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金（令和7事業年度分）に係る地域公共交通計画認定申請書（案）について
(協議後、結果を記載)

19. 利用者等の意見の反映状況

(協議後、結果を記載)

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地

(所 属) 総務部企画政策課

(氏 名) 茂野 克哉

(電 話) 025-757-3193

(e-mail) t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域間幹線系統)

令和7年度

都道府県 (市区町村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事業に要する 国庫補助額 (千円)	特例措置
新潟県 (十日町市)	越後交通株式会社	(25) 長岡～十日町	6,336.0	
		(38) 小千谷～十日町	4,765.5	
	事業者計 2系統		11,101	
	南越後観光バス株式会社	(44) 十日町～中里～津南	4,170.0	
		(45) 十日町～宮中～津南	1,205.0	
	事業者計 2系統		5,375	
	合 計 4系統		16,476	

※令和8年度、令和9年度については、令和7年度事業から土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名	越後交通株式会社	令和7年度
※令和7年度、令和8年度については、令和6年度事業から 土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略		

1. 申請事業者の概要

(1) 基準期間：R5年度実績（R4.10.1～R5.9.30）

補助対象期間の 前々年度(基準期間※)の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	985,300 千円	営業外収益	4,930 千円	経常収益(イ)	990,230 千円
	営業費用	1,773,746 千円	営業外費用	14,752 千円	経常費用(ロ)	1,788,498 千円
	営業損益	▲ 788,446 千円	営業外損益	▲ 9,822 千円	経常損益	▲ 798,268 千円
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	5,111,344.8 km					経常収支率 55.36 %

(2) 基準期間の前年度：R4年度実績（R3.10.1～R4.9.30）

基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	939,312 千円	営業外収益	12,838 千円	経常収益(イ)	952,150 千円
	営業費用	1,818,064 千円	営業外費用	16,525 千円	経常費用(ロ)	1,834,589 千円
	営業損益	▲ 878,752 千円	営業外損益	▲ 3,687 千円	経常損益	▲ 882,439 千円
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	5,434,898.8 km					経常収支率 51.89 %

(3) 基準期間の前々年度：R3年度実績（R2.10.1～R3.9.30）

基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	936,348 千円	営業外収益	30,005 千円	経常収益(イ')	966,353 千円
	営業費用	1,852,378 千円	営業外費用	17,866 千円	経常費用(ロ')	1,870,244 千円
	営業損益	▲ 916,030 千円	営業外損益	12,139 千円	経常損益	▲ 903,891 千円
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	5,621,492.6 km					経常収支率 51.66 %

（補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等）

補助ブロック名	補助対象事業者の実車 走行キロ当たり経常費用 （基準期間の前々年度） $\square'' \div \text{ハ}'' = \text{a}$	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 （基準期間の前年度） $\square' \div \text{ハ}' = \text{b}$	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 （基準期間） $\square \div \text{ハ} = \text{c}$
羽越	332円.69銭	337円.55銭	349円.90銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実 車走行キロ当たり経常 費用 $(\text{a}+\text{b}+\text{c})/3 = \text{ニ}$	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ=ト
羽越	340円04銭	378円29銭	340円04銭	193円73銭

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

(1) 系統概要

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統			計画運行日数	計画運行回数 ()	計画平均乗車密度	計画輸送量	系統キロ程 (全体キロ)		地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程	系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率	補助ブロック外乗入部分のキロ程		同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程	他路線との競合部分に係るキロ程		他系統との競合率	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率				
				起点	主な経由地	終点					チ	オ			リ	ヌ		ル	ル÷チ						
羽越	(25)		長岡～十日町	長岡駅前	小千谷・十日町病院	十日町車庫前	365	日	2915.0 (7.9)	回	5.5	43.4人	往 49.1km 復 49.1km	49.1km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	往 34.6km 復 34.6km	34.6km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	29.531
羽越	(38)		小千谷～十日町	小千谷車庫前	千手	十日町車庫前	365	日	2305.0 (6.3)	回	4.2	26.4人	往 34.7km 復 35.6km	35.1km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	往 18.1km 復 18.1km	18.1km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	48.433
合計 (新)			28系統										往 83.8km 復 84.7km	84.2km	往 0.0km 復 0.0km			往 52.7km 復 0.0km	0.0km	往 52.7km 復 52.7km	52.7km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km		

合計 シートの 申請 番号
25
38

全体キロ に対する市町 村内のキロ
往 14.50
復 14.50
往 16.60
復 17.50

(2) 補助対象経費の算定

補助ブロック名	申請番号	特例措置	補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率 (チー(リ+ヌ))÷チ＝ラ	計画実車走行 キロ ワ	補助対象 経常費用 の見込額 ヘ×ワ以下の 額：カ	(d+e+f)/3 =ノ	補助対象系統のキロ当たり経常収益									補助対象 経常収益 の見込額 ノ×ワ以上の 額：ヨ	補助対象経常 費用から経常 収益を控除した 額 カーヨ＝タ	補助対象経費 の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうち いずれか少ないほう の額 ソ
							基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間						
							経常収益 ヤ ^a	実車走行 キロ マ ^a	補助対象系 統の実車走 行キロ当た り経常収益 ヤ ^a ÷マ ^a ＝d	経常収益 ヤ ^a	実車走行 キロ マ ^a	補助対象系 統の実車走 行キロ当た り経常収益 ヤ ^a ÷マ ^a ＝e	経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象系 統の実車走 行キロ当た り経常収益 ヤ×マ＝f				
羽越	(25)		29.531%	280,431.0km	95,357,757 円	129円.47銭	36,999,062 円	280,443.5 km	131円.93銭	29,318,679 円	280,145.1 km	104円.65銭	42,184,982 円	277,811.8 km	151円.84銭	36,307,401 円	59,050,356 円	42,910,990 円	42,910,990 円
羽越	(38)		48.433%	162,041.5km	55,100,591 円	103円.45銭	14,042,396 円	137,854.5 km	101円.86銭	12,961,651 円	143,107.7 km	90円.57銭	18,899,252 円	160,242.3 km	117円.94銭	16,763,193 円	38,337,398 円	24,795,265 円	24,795,265 円
合計				442,472.5km	150,458,348 円		51,046,678 円	418,307.7km		42,280,414 円	423,252.8km		61,084,234 円	438,054.1km		53,070,594 円	97,387,754 円	67,706,255 円	67,706,255 円

合計 シートの 申請 番号
25
38

(3) 負担者及び負担割合

補助 ブロック名	申請 番号	特 例 措 置	ソのうち補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの ソ×ラ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外に係るもの ソ×ラ'＝ツ'	計画平均乗車密度が5人未満の路線 ツ×みなし運行回数ノ①計画運行回数はネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ワーヨ＝ム	損失額から国庫補助額を控除した額 ムーラ＝ウ	ウの負担者とその負担割合								
										新潟県		市町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具体的概要
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
羽越	(25)		12,672,044 円	12,672,044 円	円	12,672千円	6,336.0千円	59,050,356 円	52,714,356 円	6,336,000 円	12.0%	4,749,773 円	9.0%	41,612,195 円	78.9%	16,388 円	0.0%	国、県、長岡市、小千谷市
羽越	(38)		12,009,090 円	12,009,090 円	9,531,023 円	9,531千円	4,765.5千円	38,337,398 円	33,571,898 円	4,765,500 円	14.2%	6,558,868 円	19.5%	19,769,446 円	58.9%	2,478,084 円	7.4%	国、県、小千谷市
合計			24,681,134 円	24,681,134 円	9,531,023 円	22,203千円	11,101千円	97,387,754 円	86,286,254 円	11,101,500 円	12.9%	11,308,641 円	13.1%	61,381,641 円	71.1%	2,494,472 円	2.9%	

合計 シートの 申請 番号
25
38

全体キロ に対する市町 村内のキロ割 合
29.531%
48.433%

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用）

事業者名	南越後観光バス株式会社	令和7年度
※令和8年度、令和9年度については、令和7年度事業から 土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略		

1. 申請事業者の概要

(1) 基準期間：R5年度実績（R4.10.1～R5.9.30）

補助対象期間の 前々年度(基準期間※)の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	149,532 千円	営業外収益	8,447 千円	経常収益(イ)	157,979 千円
	営業費用	344,637 千円	営業外費用	1,035 千円	経常費用(ロ)	345,672 千円
	営業損益	▲ 195,105 千円	営業外損益	7,412 千円	経常損益	▲ 187,693 千円
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	1,062,956.0 km			経常収支率 45.70 %		

(2) 基準期間の前年度：R4年度実績（R3.10.1～R4.9.30）

基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業						
	営業収益	126,632 千円	営業外収益	11,642 千円	経常収益(イ)	138,274 千円	
	営業費用	351,568 千円	営業外費用	1,149 千円	経常費用(ロ)	352,717 千円	
	営業損益	▲ 224,936 千円	営業外損益	10,493 千円	経常損益	▲ 214,443 千円	
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	1,143,429.0 km					経常収支率	39.20 %

(3) 基準期間の前々年度：R3年度実績（R2.10.1～R3.9.30）

基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業						
	営業収益	109,912 千円	営業外収益	10,538 千円	経常収益(イ)	120,450 千円	
	営業費用	367,155 千円	営業外費用	1,354 千円	経常費用(ロ)	368,509 千円	
	営業損益	▲ 257,243 千円	営業外損益	9,184 千円	経常損益	▲ 248,059 千円	
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	1,156,010.3 km			経常収支率			32.68 %

（補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等）

補助ブロック名	補助対象事業者の実車 走行キロ当たり経常費用 （基準期間の前々年度） $\square'' \div \text{ハ}'' = \text{a}$	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 （基準期間の前年度） $\square' \div \text{ハ}' = \text{b}$	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 （基準期間） $\square \div \text{ハ} = \text{c}$
羽越	318円.77銭	308円.47銭	325円.19銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実 車走行キロ当たり経常 費用 $(\text{a}+\text{b}+\text{c})/3 = \text{ニ}$	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ=ト
羽越	317円47銭	378円29銭	317円47銭	148円62銭

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

(1) 系統概要

補助ブロック名	申請番号	特例措置	運行系統名	運行系統			計画運行回数 () ①＝カッコ内	計画平均乗車密度 ②	計画輸送量 ①×②＝③	系統キロ程 (全体キロ) チ	地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程 オ	系統キロ程と地域公共交通再編事業を実施する区域におけるキロ程との比率 オ÷チ＝ク	補助ブロック外乗入部分のキロ程 リ	同一補助ブロック都道府県外乗入部分のキロ程 ヌ	他路線との競合部分に係るキロ程 ル	他系統との競合率 ル÷チ	補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外のキロ程の比率 (チー(リ＋ヌ＋ル))÷チ＝ヲ									
				起点	主な経由地	終点																				
羽越	44		十日町～中里～津南	十日町車庫前	中里	津南営業所前	365	日	2954.0 (8.0)	回	6.2	49.6人	往 20.3km 復 19.4km	19.8km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	5.5km	5.5km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	%	72.222
羽越	45		十日町～宮中～津南	十日町車庫前	宮中	津南営業所前	365	日	1147.5 (3.1)	回	8.3	25.7人	往 21.8km 復 20.9km	21.3km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	5.5km	5.5km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	%	74.178
合計			2系統										往 42.1km 復 40.3km	41.1km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km		往 0.0km 復 0.0km	0.0km	11.0km	11.0km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km			

合計 シートの 申請 番号	往復 往復 往復	全体キロ に対する市町村 内のキロ
44		14.8
45		13.9
		16.3
		15.4

(2) 補助対象経費の算定

補助ブ ロック名	申請 番号	特例 措置	補助ブロック外 乗入部分及び 同一補助ブロッ ク都道府県外乗 入部分以外の キロ程の比率 (チー(リ+ヌ))÷チ＝ ヲ	計画実車走行 キロ ワ	補助対象 経常費用 の見込額 ヘ×ワ以下の 額:カ	(d+e+f)/3 =ノ	補助対象系統のキロ当たり経常収益									補助対象 経常収益 の見込額 ノ×ワ以上の 額:ヨ	補助対象経常 費用から経常 収益を控除した 額 カーヨ＝タ	補助対象経費 の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちい ずれか少ないほう の額 ソ
							基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間						
							経常収益 ヤ ^a	実車走行 キロ マ ^a	補助対象系 統の実車走 行キロ当た り経常収益 ヤ ^a ÷マ ^a =d	経常収益 ヤ ^a	実車走行 キロ マ ^a	補助対象系 統の実車走 行キロ当た り経常収益 ヤ ^a ÷マ ^a =e	経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象系 統の実車走 行キロ当た り経常収益 ヤ÷マ=f				
羽越	44		72.222%	117,320.6km	37,245,770 円	219円.03銭	28,364,111 円	144,065.9 km	196円.88銭	31,961,389 円	141,611.9 km	225円.69銭	30,394,859 円	129,599.5 km	234円.52銭	25,696,731 円	11,549,039 円	16,760,596 円	11,549,039 円
羽越	45		74.178%	49,054.5km	15,573,332 円	251円.23銭	8,191,596 円	38,591.3 km	212円.26銭	11,220,655 円	46,405.4 km	241円.79銭	15,821,578 円	52,797.4 km	299円.66銭	12,323,962 円	3,249,370 円	7,007,999 円	3,249,370 円
合計				166,375.1km	52,819,102 円		36,559,809 円	182,671.7km		43,182,086 円	188,017.3km		46,216,437 円	182,396.9km		38,020,693 円	14,798,409 円	23,768,595 円	14,798,409 円

合計 シートの 申請 番号	44	45
------------------------	----	----

(3) 負担者及び負担割合

補助 ブロック名	申請 番号	特例 措置	ソのうち補助ブロック外乗入部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの ソ×ヲ=ツ	ソのうち補助ブロック外乗入部分及び同一補助ブロック都道府県外乗入部分以外に係るもの ソ×ヲ'=ツ'	計画平均乗車密度が5人未満の路線 ツ×みなし運行回数ノ①計画運行回数=ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2=ラ	経常費用から経常収益を控除した額 ニ×ワーヨ=ム	損失額から国庫補助額を控除した額 ムーラ=ウ	ウの負担者とその負担割合								
										新潟県		市町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の 具体的概要
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
羽越	44		8,340,946 円	8,340,946 円	円	8,340千円	4,170.0千円	11,549,039 円	7,379,039 円	4,170,000 円	56.5%	0 円	0.0%	3,208,092 円	43.5%	947 円	0.0%	国、県、津南町
羽越	45		2,410,317 円	2,410,317 円	円	2,410千円	1,205.0千円	3,249,370 円	2,044,370 円	1,205,000 円	58.9%	0 円	0.0%	839,052 円	41.0%	318 円	0.0%	国、県、津南町
合計			10,751,263 円	10,751,263 円	0 円	10,750千円	5,375千円	14,798,409 円	9,423,409 円	5,375,000 円	57.0%	0 円	0.0%	4,047,144 円	#DIV/0!	1,265 円	0.0%	

合計 シートの 申請 番号	44	45	全体キロ に対する市町村 内のキロ割 合
			72.222%
			74.178%

事業者名	越後交通株式会社	
運行計画担当部門	（担当部門の名称） 乗合バス営業部乗合バス課	（責任者役職、氏名） 課長 佐山 尚生
補助金担当部門	（担当部門の名称） 乗合バス営業部乗合バス課	（責任者役職、氏名） 課長 佐山 尚生

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（令和 3 年度）

実態調査日 令和2年10月1日～令和3年9月30日 通年実施

運行系統							年間輸送実績					経常収益			経常費用	平均乗車密度算定				輸送量 (A) × (G)	市町村 による 回数券 購入等 の有無	備 考
申請 番号	運 行 系統名	起点	主 な 経由地	終点	キロ程 (km)	運行 回数 (A) (回)	輸送人員 (人)	1人平均 乗車キロ (km)	輸 送 人キロ (人・回)	運送収入 (B) (円)	実車走行 キ ロ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外 収 益 (E) (円)	計 (B) + (D) + (E)	1系統当り 経常費用 (円)	運賃改定前 適用 運賃改定後 適 用の平均賃率 × 日数 + の平均賃率 × 日 数 総適用日数	平 均 率 (F) (円)	平均乗 車 密 度 (B) / (C) / (F) (G)				
27	長岡～十日町	長岡駅前	小千谷・十日町南側	十日町車庫前	49.1	7.9	94,400	15.0	1,416,000.0	35,181,553	280,443.5	667,366	1,150,143	36,999,062	93,300,748		23.75	5.2	41.0	有	無	
40	小千谷～十日町	小千谷車庫前	千手	十日町車庫前	34.5	5.4	45,364	9.6	435,494.4	13,478,296	137,854.5	207,130	356,970	14,042,396	45,862,813		24.77	3.9	21.0	有	無	
合計					83.6		139,764			48,659,849	418,298.0	874,496	1,507,113	51,041,458	139,163,561							

事業者名	越後交通株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 運輸営業部	(責任者役職・氏名) 次長 佐山 尚生
補助金担当部門	(担当部門の名称) 運輸営業部	(責任者役職・氏名) 次長 佐山 尚生

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（令和 4 年度）

実態調査日 令和3年10月1日～令和4年9月30日 通年実施

運行系統							年間輸送実績					経常収益			経常費用	平均乗車密度算定			輸送量 (A) × (G)	市町村による 回数券購入等 の有無	備 考
申請 番号	運 行 系統名	起点	主 な 経由地	終点	キロ程 (km)	運行 回数 (A) (回)	輸送人員 (人)	1人平均 乗車キロ (km)	輸 送 人キロ (人・和)	運送収入 (B) (円)	実車走行 キ ロ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外 収 益 (E) (円)	計 (B) + (D) + (E)	1系統当り 経常費用 (円)	運賃改定前 適用 運賃改定後 適 用の平均賃率 × 日数 + の平均賃率 × 日 数 総適用日数	平 均 賃 率 (F) (円)	平均乗 車 密 度 (B) / (C) / (F) (G)			
27	長岡～十日町	長岡駅前	小千谷・十日町南側	十日町車庫前	49.1	7.9	75,844	15.2	1,152,828.8	28,405,062	280,145.1	517,849	395,768	29,318,679	94,562,977		23.75	4.2	33.1	有・ 無	
40	小千谷～十日町	小千谷車庫前	干手	十日町車庫前	34.8	5.6	34,168	12.2	416,849.6	12,633,637	143,107.7	185,922	142,092	12,961,651	48,306,004		24.58	3.5	19.6	有・ 無	
合計					83.9		110,012			41,038,699	423,252.8	703,771	537,860	42,280,330	142,868,981						

事業者名	越後交通株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 運輸営業部	(責任者役職・氏名) 次長 佐山 尚生
補助金担当部門	(担当部門の名称) 運輸営業部	(責任者役職・氏名) 次長 佐山 尚生

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（令和 5 年度）

実態調査日 令和4年10月1日～令和5年9月30日 通年実施

運行系統							年間輸送実績					経常収益			経常費用	平均乗車密度算定				輸送量 (A) × (G)	市町村 による 回数券 購入等 の有無	備 考
申請 番号	運 行 系統名	起点	主 な 経 由 地	終 点	キロ程 (km)	運行 回数 (A) (回)	輸送人員 (人)	1 人 平 均 乗車キ ロ (km)	輸 送 人キロ (人・km)	運送収入 (B) (円)	実車走行 キ ロ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外 収 益 (E) (円)	計 (B) + (D) + (E)	1 系統当り 経常費用 (円)	運賃改定前 適用 運賃改定後 適用 の平均賃率 × 日数 + の平均賃率 × 日 数 総適用日数	平 均 賃 率 (F) (円)	平均乗 車 密 度 (B) / (C) / (F) (G)				
(第25号)	長岡～十日町	長岡駅前	小千谷・十日町南院	十日町車庫前	49.1	7.9	21,924	19.9	436,283.9	12,201,547	82,040.6	194,003	62,097	12,457,647	28,706,006			26.97	5.5	43.4	有・ 	
(第38号)	小千谷～十日町	小千谷車庫前	千手	十日町車庫前	34.8	6.2	20,815	15.9	330,959.3	8,965,300	77,610.2	142,548	45,627	9,153,475	27,155,792			26.97	4.2	26	有・ 	
合計					49.1		21,924		436,284	12,201,547	82,040.6	194,003	62,097	12,457,647	28,706,006							

事業者名	南越後観光バス株式会社		
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 乗合営業部	(責任者役職・氏名) 次長 武藤 文昭 印	
補助金担当部門	(担当部門の名称) 乗合営業部	(責任者役職・氏名) 管理課 係長 関 正太 印	

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（令和 3 年度）

家数調査日 令和 3 年 2 月 2 6 日実施 令和 3 年 6 月 1 8 日実施

運行系統							年間輸送実績					経常収益			経常費用	平均乗車密度算定						
申請 番号	運 行 系統名	起点	主 な 経 由 地	終点	キロ程 (km)	運行 回数 (A) (回)	輸送人員 (人)	1 人平均 乗車キロ (km)	輸 送 人キロ (人・km)	運送収入 (B) (円)	実車走行 キ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外 収 益 (E) (円)	計 (B) + (D) + (E)	1 系統当り 経常費用 (円)	運賃改定前 適用 運賃改定後 適 用の平均賃率×日数+ の平均賃率×日 数 総適用日数	平 均 率 (F) (円)	平均乗 車密 度 (B)/(C) /(F) (G)	輸送量 (A) × (G)	市町村 による 回数券 購入等 の有無	備 考	
第5号	十日町～中里～津南	十日町車庫前	中里	津南営業所前	19.8	9.9	66,483	11.9	791,147.7	25,792,012	144,065.9	90,767	2,481,332	28,364,111	45,923,886		32.41	5.5	54.4	有	無	
第6号	十日町～宮中～津南	十日町車庫前	宮中	津南営業所前	21.3	3.0	17,920	13.3	238,336.0	7,448,771	38,591.3	26,213	716,612	8,191,596	12,301,748		30.95	6.2	18.6	有	無	
合計					41.1		84,403			33,240,783	182,657.2	116,980	3,197,944	36,555,707	58,225,634							

事業者名	南越後観光バス株式会社	
運行計画担当部門	（担当部門の名称） 乗合営業部	（責任者役職・氏名） 次長 武藤 文昭
補助金担当部門	（担当部門の名称） 乗合営業部	（責任者役職・氏名） 管理課 係長 関 正太

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（令和 4 年度）

実態調査日 令和 4 年 1 月 2 1 日実施 令和 4 年 6 月 1 7 日実施

運行系統							年間輸送実績					経常収益			経常費用	平均乗車密度算定			輸送量 (A) × (G)	市町村 による 回数券 購入等 の有無	備 考
申請 番号	運 行 系統名	起点	主 な 経由地	終点	キロ程 (km)	運行 回数 (A) (回)	輸送人員 (人)	1 人平 均乗車キ ロ (km)	輸 送 人キロ (人・km)	運送収入 (B) (円)	実車走行 キ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外 収 益 (E) (円)	計 (B) + (D) + (E)	1 系統当り 経常費用 (円)	運賃改定前 適用 運賃改定後 適 用の平均賃率 × 日数 + の平均賃率 × 日 数 総適用日数	平 均 賃 率 (F) (円)	平均乗 車密 度 (B) / (C) / (F) (G)			
第5号	十日町～中里～津南	十日町車庫前	中里	津南営業所前	19. 8	9. 7	72, 082	12. 3	886, 608. 6	29, 184, 494	141, 611. 9	85, 961	2, 690, 934	31, 961, 389	43, 683, 022		32. 41	6. 3	61. 1	有・ 無	
第6号	十日町～宮中～津南	十日町車庫前	宮中	津南営業所前	21. 3	3. 5	25, 425	12. 9	327, 982. 5	10, 245, 774	46, 405. 4	30, 178	944, 703	11, 220, 655	14, 314, 673		30. 95	7. 1	24. 8	有・ 無	
合計					41. 1		97, 507			39, 430, 268	188, 017. 3	116, 139	3, 635, 637	43, 182, 044	57, 997, 695						

事業者名	南越後観光バス株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 乗合営業部	(責任者役職・氏名) 次長 武藤 文昭
補助金担当部門	(担当部門の名称) 乗合営業部管理課	(責任者役職・氏名) 係長 関 正太

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（令和 5 年度）

運行系統							年間輸送実績					経常収益			経常費用	平均乗車密度算定					市町村による回数券購入等の有無	備 考
申請 番号	運 行 系統名	起点	主 な 経由地	終点	キロ程 (km)	運行 回数 (A) (回)	輸送人員 (人)	1 人 平 均 乗車キロ (km)	輸 送 人キロ (人・km)	運送収入 (B) (円)	実車走行 キ ロ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外 収 益 (E) (円)	計 (B) + (D) + (E)	1 系統当り 経常費用 (円)	運賃改定前 適用 運賃改定後 適用 の平均賃率×日数+の平均賃率×日 数 総適用日数	平 均 率 (F) (円)	平均乗 車密 度 (B)/(C) /(F) (G)	輸送量 (A)× (G)			
(第4号)	十日町～中里～津南	十日町車庫前	中里	津南営業所前	19.8	8.9	47,862	12.1	579,124.4	20,722,006	93,599.4	56,118	1,173,652	21,951,775	30,437,573		35.44	6.2	55.1	有	無	
(第5号)	十日町～宮中～津南	十日町車庫前	宮中	津南営業所前	21.3	3.3	24,174	13.4	323,929.8	11,078,656	39,164.1	30,002	627,472	11,736,130	12,735,759		33.91	8.3	27.3	有	無	
合計					41.1		72,035		903,054	31,800,661	132,763.4	86,120	1,801,124	33,687,905	43,173,331							

路線図(越後交通株式会社)

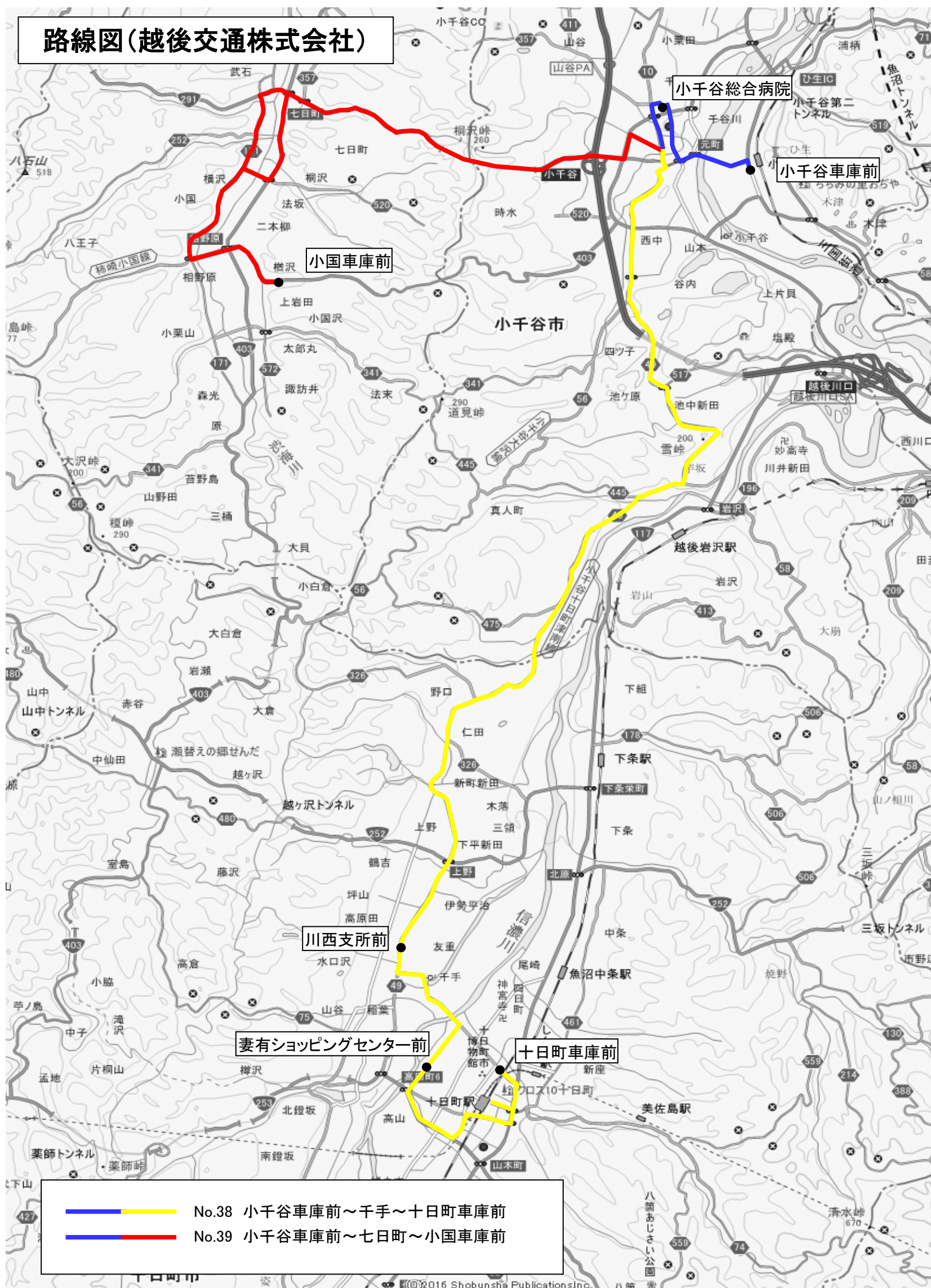
長岡駅前

小千谷病院

十日町車庫前

- No.25-1 長岡駅前～小千谷・十日町病院～十日町車庫前
- No.25-2 長岡駅前～小千谷・十日町駅西口～十日町車庫前
- No.25-3 長岡駅前～小千谷病院・十日町病院～十日町車庫前

路線図(越後交通株式会社)



路線図

南越後観光バス株式会社

津南営業所前

宮中三叉路

中里支所前

十日町車庫前

- 十日町車庫前 ～ 中里 ～ 津南営業所前 線
- 十日町車庫前 ～ 宮中 ～ 津南営業所前 線

別紙 生産性向上の取組

都道府県	運行予定者名	番号	運行系統名	系統毎の取組	取組の実施主体	効果目標	実施に向けた スケジュール	実施時期
新潟県	越後交通株式会社	(25)	長岡～十日町	⑤、⑪	越後交通株式会社	R5年度収支率101%の413,177円増加を目標	実施時期までに検討	令和7年春
	越後交通株式会社	(38)	小千谷～十日町	⑤、⑪	越後交通株式会社	R5年度収支率101%の185,107円増加を目標	実施時期までに検討	令和7年春
	南越後観光バス株式会社	44	十日町～中里～津南	⑤、⑦	南越後観光バス株式会社	運送費用の削減、関係路線と連携し輸送人員増加に努め、1%以上の収支改善を目標とする。	令和7年2月頃までに検討	令和7年4月実施予定
	南越後観光バス株式会社	45	十日町～宮中～津南	⑤、⑦	南越後観光バス株式会社	運送費用の削減、関係路線と連携し輸送人員増加に努め、1%以上の収支改善を目標とする。	令和7年2月頃までに検討	令和7年4月実施予定

系統毎の取組

ダイヤ調整
⑤競合路線との時刻調整

⑦ダイヤ改正（路線バスとの乗継ダイヤの設定）

運賃、企画乗車券
⑪1日乗り放題券の活用による輸送人員の拡大